2026年11月9日

福島、その先の環境へ。 国直轄による対策地域内における仮設焼却施設の焼却処理状況

概要

・９市町村（12施設）において仮設焼却施設を設置しました。
・現在、2町（3施設）で焼却処理を実施中です。



仮設焼却施設の進捗状況等

・9月末時点で、約164万トン（除染廃棄物を含む）を各仮設焼却施設で処理しました。
・各仮設焼却施設それぞれの進捗状況は下表のとおりです。

立地地区	進捗状況	処理能力	処理済量 (2026年9月末時点)
大熊町	稼働中（2017年12月より）	200トン/日	約138,000トン(約68,000トン)
双葉町その1	稼働中（2020年3月より）	150トン/日	約173,000トン(約28,000トン)
双葉町その2	稼働中（2020年4月より）	200トン/日	約98,000トン(約11,000トン)
浪江町	運営終了（2025年2月）	300トン/日	約349,000トン(約219,000トン)
葛尾村	運営終了（2021年3月）	200トン/日	約131,000トン(約37,000トン)
飯舘村 (蕨平地区)	運営終了（2021年2月）	240トン/日	約257,000トン(約54,000トン)
南相馬市2	運営終了（2020年3月）	200トン/日	約65,000トン(約1,000トン)
南相馬市1	運営終了（2019年6月）	200トン/日	約149,000トン(約90,000トン)
楢葉町	運営終了（2019年3月）	200トン/日	約77,000トン(約32,000トン)
富岡町	運営終了（2018年8月）	500トン/日	約155,000トン(約55,000トン)
飯舘村 (小宮地区)	運営終了（2017年3月）	5トン/日	約2,900トン(約2,900トン)
川内村	運営終了（2016年2月）	7トン/日	約2,000トン(約2,000トン)

※処理済量については、除染廃棄物も含み、()内はうち災害廃棄物等の処理済量。
※川俣町、田村市分については、既存の処理施設で処理済(約40,000トン(除染廃棄物含む))。